

鷗外の長男、森於菟^{おと}

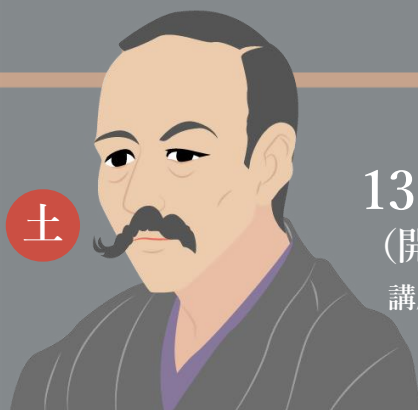
～父との絆、文豪の遺品を守って～

書籍販売・サイン会あり

参加費無料

『舞姫』や『高瀬舟』などの名作で知られる文豪、森鷗外。鷗外没後、その遺品を管理した長男の森於菟は、勤め先の台湾に父の遺品を運び、異郷の地で鷗外関連の文章を発表します。しかし終戦後に日本に引き揚げる際、貴重な品々の殆どを台湾に残さざるを得ませんでした。長く台湾に留め置かれた鷗外の遺品が、台湾の人たちの尽力により全て日本に返還されたのは1968年のことです。鷗外と於菟の絆、そして文豪の遺品がたどった波乱の運命を、『鷗外の遺品～森於菟と台湾 遥かなる旅路～』の著者、多胡吉郎さんが語ります。

6月21日 土



13時30分～15時
(開場 13時)

講座終了後サイン会あり

場所 リーパスプラザこが 中会議室 (図書館2階)

定員 先着70名 (要申込)

申込 古賀市LINE公式アカウント、図書館カウンター、電話
5月23日(金) 10時～

申込はこちら
友だち追加
→予約・申込



講師 たご きちろう
多胡 吉郎

作家 / 元NHKディレクター
1980年から4年間、NHK北九州放送局に勤務



古賀市立図書館
KOGA CITY LIBRARY

TEL 092-942-2561
福岡県古賀市中央二丁目13-1
<https://www.lib-citykoga.org/>



ホームページ



X(旧Twitter)